

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 6 月 20 日 (2019.6.20)

【公開番号】特開 2017-34661 (P2017-34661A)

【公開日】平成 29 年 2 月 9 日 (2017.2.9)

【年通号数】公開・登録公報 2017-006

【出願番号】特願 2016-128038 (P2016-128038)

【国際特許分類】

H 0 4 L 9/14 (2006.01)

H 0 4 L 9/08 (2006.01)

【F I】

H 0 4 L 9/00 6 4 1

H 0 4 L 9/00 6 0 1 D

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 5 月 16 日 (2019.5.16)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

聴覚デバイスのユーザの聴力損失を補うように構成された処理ユニットと、
メモリユニットと、
インターフェースとを備え、
前記メモリユニットは、そこに記憶される聴覚デバイス証明書を有し、前記聴覚デバイス証明書は
聴覚デバイス識別子と、
複数の聴覚デバイス鍵と、
複数の前記聴覚デバイス鍵の 1 つを示す少なくとも 1 つの聴覚デバイス鍵識別子とを備える聴覚デバイス。

【請求項 2】

前記複数の聴覚デバイス鍵は、第 1 の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第 1 のセットを含み、前記少なくとも 1 つの聴覚デバイス鍵識別子は、聴覚デバイス鍵の前記第 1 のセットのうちの聴覚デバイス鍵を示す第 1 の聴覚デバイス鍵識別子を含む請求項 1 に記載の聴覚デバイス。

【請求項 3】

前記複数の聴覚デバイス鍵は、第 2 の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第 2 のセットを含み、前記少なくとも 1 つの聴覚デバイス鍵識別子は、聴覚デバイス鍵の前記第 2 のセットのうちの聴覚デバイス鍵を示す第 2 の聴覚デバイス鍵識別子を含む請求項 1 または 2 に記載の聴覚デバイス。

【請求項 4】

前記聴覚デバイス証明書は、証明書タイプ識別子、署名デバイス識別子、1 つまたは複数のハードウェア識別子、クライアントデバイスタイプ認証識別子、および / またはトークンパラメータのうちの 1 つまたは複数を含む請求項 1 から 3 のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項 5】

前記聴覚デバイス証明書は、ハードウェアプラットフォーム識別子、ソフトウェアプラ

ットフォーム識別子、および／または証明書タイムスタンプを備える請求項 1 から 4 のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項 6】

前記聴覚デバイス証明書は、デジタル署名および／またはメッセージ認証コードを備える請求項 1 から 5 のいずれか一項に記載の聴覚デバイス。

【請求項 7】

聴覚デバイスのユーザの聴力損失を補うように構成された処理ユニットと、メモリユニットと、インターフェースとを備える前記聴覚デバイスを製造する方法であって、

聴覚デバイス識別子を生成するステップと、

前記聴覚デバイス識別子に基づいて 1 つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップと、

前記聴覚デバイス識別子と前記生成された聴覚デバイス鍵のうちの少なくとも 1 つとを含む聴覚デバイス証明書を生成するステップと、

前記聴覚デバイス証明書を前記聴覚デバイスに送信するステップとを含む方法。

【請求項 8】

第 1 のクライアントデバイス鍵を含む 1 つまたは複数のクライアントデバイス鍵を取得するステップを含み、1 つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、前記第 1 のクライアントデバイス鍵に基づく請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

1 つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、第 1 の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第 1 のセットを生成するステップを含み、前記方法は聴覚デバイス鍵の前記第 1 のセットの聴覚デバイス鍵を示す第 1 の聴覚デバイス鍵識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、聴覚デバイス鍵の前記第 1 のセットと前記第 1 の聴覚デバイス鍵識別子とを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項 7 から 8 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 10】

1 つまたは複数の聴覚デバイス鍵を生成するステップは、第 2 の一次聴覚デバイス鍵を含む聴覚デバイス鍵の第 2 のセットを生成するステップを含み、前記方法は聴覚デバイス鍵の前記第 2 のセットの聴覚デバイス鍵を示す第 2 の聴覚デバイス鍵識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、聴覚デバイス鍵の前記第 2 のセットと前記第 2 の聴覚デバイス鍵識別子とを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項 7 から 9 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 11】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、デジタル署名を生成するステップと、前記デジタル署名を前記聴覚デバイス証明書中に入れるステップとを含む請求項 7 から 10 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 12】

前記聴覚デバイス識別子を生成するステップは、乱数または疑似乱数を生成するステップを含む請求項 7 から 11 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 13】

前記聴覚デバイスの第 1 のハードウェア識別子を取得するステップを含み、前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、前記第 1 のハードウェア識別子を前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項 7 から 12 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 14】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、証明書タイプ識別子、署名デバイス識別子、1 つまたは複数のハードウェア識別子、クライアントデバイスタイプ認証識別子、および／またはトークンパラメータのうちの 1 つまたは複数の前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項 7 から 13 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 15】

前記聴覚デバイス証明書を生成するステップは、ハードウェアプラットフォーム識別子

、ソフトウェアプラットフォーム識別子、および／または証明書タイムスタンプを前記聴覚デバイス証明書に入れるステップを含む請求項 7 から 14 のいずれか一項に記載の方法。